

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 管理者は職員全員を外部研修に派遣したいと考えているがまずは全職員を対象に内部研修を充実させて身体拘束の弊害について学ぶことが望まれる。	身体拘束の社内研修を増やし、職員の勉強できる時間をなるべく多くし、全職員が理解出来るようにする。	管理者だけでは目が届かなく、研修にも不備の出る可能性があるため、他の参加出来る職員に外部研修に出てもらいフォローすることによって内部研修を充実させる。	6ヶ月
2	35	○災害対策 現在地域と連携体制について検討しているので推進することが期待される。また夜間を想定した訓練の実施も望みたい。	常日頃から地域との交流を図り、行事(集まり)に参加し合同災害演習を通し連携体制を作る。	地域の動き(予定など)や情報を集め、できるだけ参加することで地域との連携を取りたい。訓練の実施は3回に1回を目途に夜間想定を取り入れていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月